

=====
子どもファーム・ネット通信 No.13

2009年8月11日発行

子どもファーム・ネット 公式ホームページ
(<http://www.kodomofarm.net/>)

=====

全国各地の小・中学校やＪＡでの食農教育活動を取り上げたニュースを紹介します（日本農業新聞の記事から）。

【インデックス】

- (1)児童に芋栽培コンクール 入賞狙い世話厚く 食農教育の柱に
／山形・ＪＡみちのく村山・村山市青年部
(2009/07/24 社会面)
- (2)夏休みは農村で田舎生活を満喫／ＪＡふくおか八女
(2009/08/04 ＪＡ面)

=====

- (1)児童に芋栽培コンクール 入賞狙い世話厚く 食農教育の柱に
／山形・ＪＡみちのく村山・村山市青年部
(2009/07/24 社会面)

=====

山形県のＪＡみちのく村山・村山市青年部が食農教育として市内の全小学校でサトイモを栽培してもらい、秋に大きさや形を競う「芋の子コンクール」が定着している。植え付けや収穫の指導だけでなく、コンクールの審査員も部員が務め、作物を育てることの大切さを児童に伝える。今年も５月に苗や種芋を市内の８小学校すべてに配り、部員と児童と一緒に植え付けて育てている。

取り組みは１９９６年に始まり、今年で１４年目。１０月ごろには収穫し、各校で山形名物の芋煮会などを開いて食べる。コンクールは１１月に、ＪＡと市が主催する祭りの中で開き、児童は栽培の記録や感想を発表、青年部役員が審査する。青年部の太田和明委員長は「自分で育てたものを食べる経験から、農業の大切さを学んでもらいたい」と期待する。

=====

- (2)夏休みは農村で田舎生活を満喫／ＪＡふくおか八女
(2009/08/04 ＪＡ面)

=====

福岡県ＪＡふくおか八女はこのほど、黒木町で夏休み子どもファームステイ２００９を開いた。自然環境保護への理解促進を含む食農教育の一環。同ＪＡ管内の小学１～５年生の男女児童４３人が、野菜や果樹、花きなどを栽培する町内の受け入れ農家７戸に分宿。農作業や農村生活を体験した。

参加者は真っ黒に日焼けしながら野菜の種まきや農産物収穫、竹細工、おやつ作り、水遊び、散策などを楽しみ、夕ご飯の準備では自ら収穫した野菜をサラダなどにし味わった。

八女市立忠見小学校４年生の伊藤緋奈子さんは「山や自然は大好き。早く虫捕りもやってみたい」と話した。秋には収穫祭も企画し

ている。

グループ登録について

グループ登録は毎年更新の手続きが必要になります。グループ登録を希望される方は、下記の登録フォームに必要事項を入力して送信して下さい。

<http://www.kodomofarm.net/entry/index.html>

=====

本メールは、これまで「子どもファーム・ネット」にグループ登録を頂いている代表者の方に配信しております。

また、配信をご希望されない方は、お手数ですが下記のE-Mailアドレスにご連絡下さい。

jimukyoku@kodomofarm.net

お問い合わせ

本メールに関するお問い合わせは、kodomo@kodomofarm.netまでご連絡下さい。

=====

発行 全国子どもファーム・ネット推進協議会
〒100-6837 東京都千代田区大手町1-3-1

Copyright(C) 全国子どもファーム・ネット推進協議会 2009

---掲載記事の無断転載を禁じます---

=====